聖母学院同窓会 幹事会議事録

日 時:2025年10月28日(火) 10:30~11:30

場 所:聖母学院新同窓会室

出席者:役員 大江(40)・小林(35)・吉田(22)・宮地(12)・青木(16)・奥埜(22)

幹事:川上(6)・青木(7)・西川(9)・永田(10)・森本(10)・後藤(11) 河本(12)・小島(12)・川戸(13)・西川(13)・生駒(15)・増田(15)

加納(16)・谷村(16)・三澤(16)・安藤(27)・中嶋(40)

事務: 内藤(40) 24 名出席

1. 祈り 「始めの祈り」 (奥埜)

2. 会長挨拶 (大江)

3. 報告事項

① 会報について (小林)

・(株) サラトより今年度会報の見積書が添付されています。 今年度は4頁少ない16頁とします。大きな行事などがあれば特集を組み、 編集に負担がかからないようにしていきたいと考えている。 基本的に編集は役員数名で行なっている。

- ② ベルナデッタ会奨学金について (小林)
- ・別紙添付参照 廣岡、出口両氏が交わした合意書、寄付奨学金使用の詳細も確認した。
- ③ 学院祭について(宮本)
- ・学院祭は13日の準備、14日当日のお手伝いに来てくださった幹事の方々に感謝申し上げます。
- ・今年度は図書室の半分スペースをお借りして開催できたことも参加者が増えた一因でもある。
- ・クイズの評判が良く、参加賞として配ったファイルも人気だった。校章のついたもの が、先に無くなった。来年度も何か考えていきたい。
- ・オリジナルエコバックを2.500円で販売も好評でした。
- ・来年度は生徒たちが購入できる手頃な値段の商品を考えたいと思っている。
- 4. 協議・承認事項
 - (1) 追悼ミサについて(奥埜)
 - 別紙参照

場所は修道院。必ず学校本館正門から入場し、本館北側(小学校横)から修道院へ移動する こと。学校内に立て看板はせず、修道院の門、校門、樹木や校舎壁などに案内を貼っていく。 朗読・奉納は12回生幹事が担当してくださることとなった。

- ・参加役員は少し早めに集合し、案内と準備を簡単にする。(茶話会がないので準備は簡素となっている。)
- ・出席されるご遺族には胸章リボンをつけていただく(幹事会の時点ではご遺族参加者1名)
- ご遺族と連絡が取れない場合は物故者リストには掲載しない。
- ・同窓会たよりに掲載できるか確認の必要があるため、各回生で亡くなった方がいらっしゃる 場合には連絡先が必ずわかるように同窓会事務室に届出ること。
- ② 事務時給・役員手当等について (小林)
- ・事務時給、現在 1,100 円ですが 1 1 月から京都市の最低賃金 1,150 円とすることに、 全員同意しました。
- ・また役員の手当についても話し合われ、役員及び幹事の手当が下記のとおり来年度より実施 することとなりました。少しでも若い回生の幹事さんたちが参加しやすくする思いも含めて います。

【幹事は】

●現在

幹事会ごと交通費として1,000円

●変更後

幹事会参加交通費込み 2,000円

学院祭・追悼ミサなど行事ボランティアとしてお手伝いくださる場合、 都度 3,000 円を支給する。

【役員は】

●現在

役員会及び幹事会、会計、編集打ち合わせなど学校に来た時の実費交通費を支給。 最低交通費を500円としている(徒歩・自転車など)

●変更後

役員会・幹事会・行事に出席時 3,000円+交通費実費 (1年分まとめて支給)編集打合せなどは実費交通費を支給(1年分まとめて上記と合わせて支給)

5. その他

名誉顧問シスター宰川 (ヌヴェール愛徳修道会アジア地区代表) との交流会を来年度の幹事会後 に開くよう計画している。藤森に来られてまだ年数が経たず、学校や同窓会との関係も薄いため、同窓会のことを知っていただき、シスター宰川のお話も聞く機会になると考えています。 (日程未定)

· 次回幹事会 2026 年 2 月 26 日 (木) 新同窓会室 10:30~